

協働の森パートナーズ協定

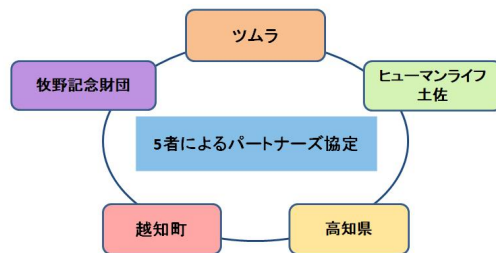
交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：株式会社ツムラ
協定森林：「土佐ツムラの森」
開催場所：越知町
開催日：令和8年4月20日（月）



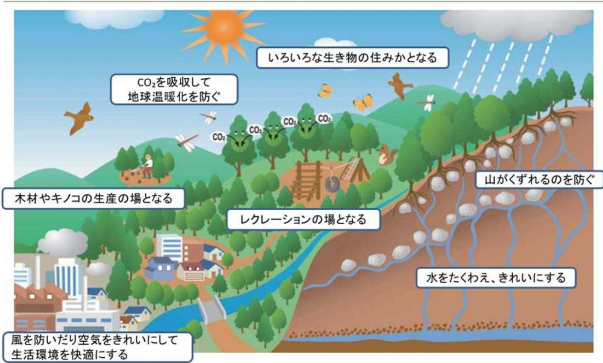
参加者数：51名（（株）ツムラ、ヒューマンライフ土佐、高知県牧野記念財団、
越知町立越知中学校、越知町、高知県）

令和8年4月20日、（株）ツムラ、ヒューマンライフ土佐、高知県牧野記念財団、越知中学校、越知町、高知県による交流活動が行われました。

この日はオリエンテーションとして、高知県の森林や協働の森づくり事業、越知町の産業についての講義等が行われました。生徒の皆さんからは、「高知県は森林が84%を占めていることを知った」という声や、「越知町の人口が減少していることを知り、今後どのように向き合っていくか考えたい」といった意見が聞かれました。

このオリエンテーションを通じて、生徒の皆さんが環境や地域についての関心を深める良い機会となったと思います。

森林の役割～森林には様々な役割があります～



「土佐ツムラの森」の交流活動では、毎年、地元の越知中学校の生徒に対して、越知町の産業と自然環境についての講義や薬用植物の収穫体験を行っています。また、横倉山でのフィールドワークや各協定参加者からの講義も実施しており、これらを含めた体系的な学習の一環として、牧野植物園でのフィールドワークを実施しています。



この一年間で、越知町の豊かな自然環境と自然を生かした産業について一緒に勉強していきましょう。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

